



コンプライアンス研修のメイン会場で、生中継で配信を行いました。会場：アクアパレット

「コンプライアンス研修の実施」
三月一六日に、コンプライアンス研修を行いました。コンプライアンスとは、法令や規制、業界の規範、企業倫理などに従って行動することを意味します。具体的には、企業が取引や業務活動を行う上で遵守すべきルールや規範に沿って行動することを指します。研修の目的は、企業が法令遵守や倫理的な行動を実践することによって、法的な罰則や企業イメージの悪化、またはビジネスの継続性に影響を与えるリスクを軽減することです。また、社会的責任や企業価値の向上にもつながります。

要点は、「法律や規制を遵守することの重要性」「リスク管理」「社会的責任」そして「従業員の教育」などで、実際の対策や管理などの説明を交えて行われました。法律や規制を遵守することは、企業や組織にとって非常に重要で、遵守しない場合は法的な罰則や経済的な損失、そして企業の信頼性が失われる可能性があります。企業や組織は、リスクを最小限に抑えることが重要で、従業員はリスクを理解し、適切な手順を取ることで、法的な問題や損失を回避することができます。企業や組織は、社会的責任を果たすことが求められ、従業員がどのような行動を取るべきかを教育し、社会的責任を果たすことを証明することができます。従業員が企業や組織の方針や手順を理解し、それに従うことができるようになることで、効率的な業務遂行が可能となり、コンプライアンスに関する知識を持つことで、顧客や取引先など外部からの信頼を得ることができます。今回の研修は動画データで、社員全員が見ることができるようになります。

『KPIの精神 自走する組織を作る』

コロナ禍の三年間はひたすら災難を免れるための防護姿勢の構築でした。これに異議を唱える人はありません。コロナ被害が弱体化した現在、本来当社がめざしていた強い組織、自走する組織を作り上げる必要があります。具体的には各事業が業績の単位となっており、この部分の強化、確立が最優先です。現場を強くすること、今やらねばならないことです。

代表取締役社長 寺河 駿

株式会社 悠遊社 代表取締役 寺河 駿

社長の部屋



「GHあんどOPE N!!」
四月一日に、西条市桑村456にグループホーム「あんど」をオープンしました。管理者は住んで民家近見の村上祐子さんが就任しました。

「BCP研修がスタート」
BCPとは、企業や組織が災害や事故などの予期せぬ事態に遭遇した場合でも、事業の継続を確保するための計画・策定・運用を行うことを指します。三月は「感染症対策」をテーマに二階に分けて実施し、web会議にて同時配信しました。ウェブ会議を利用するだけでなく同じ内容を繰り返すことで、より多くの職員に参加頂けました。四月は「自然災害」をテーマに開催を予定しています。

「執行役員就任のご挨拶」
管理本部執行役員 兼 経理財務部 部長 南里 進
4月1日より管理本部執行役員という重責を担うことになりました。執行役員という役職は比較的新しい役職です。(初めての導入はソニー株式会社で一九九七年教科書的には、執行役員とは、経営陣が決定した方針に従い、事業運営を担い責任を持つ役職です。役員は、株主(会社)を所有している人。悠遊社は寺河社長から依頼されて経営をする方々です。取締役会において決議に参加したり、経営に関する重要事項を決定したり、あるいは代表取締役の指名といったさまざまな役割を持ちます。しかし取締役は会社や事業の監督をする取締役としての仕事と、事業を運営する仕事の両方を行わなければなりません。これでは、どちらかに専念することができないため仕事の質が落ちる可能性があります。また、自らの仕事を自ら監督することになるため監督者としての効果が期待しづらいのです。一方、執行役員制度を導入すれば、会社を監督したり経営方針を決定したりする取締役と、実行に特化する執行役員に分けられるため、それぞれが仕事に専念することが出来ます。結果的に仕事の質も上がりますし、取締役が事業運営を客観的に監督するという本来の機能が期待できるのです。悠遊社として置き換えれば、従業員の数や施設数も多く、役員の方々が現場の細かいことすべてを管理するのは難しいこととなります。よってブロック長や部門長、部長、課長、係長という管理職が存在し、各施設責任者の方々がいらつしやいます。今回の悠遊社としての執行役員は、このパイプ役を担うことになり、今後は、この執行役員になられる方々が増えると思えます。大変責任が重い役職ですが、



社長はじめ皆さんの期待に応えられるように頑張りたいと思います。

「新入社員紹介」
令和五年二月末までに入社した皆さんをご紹介します。(氏名・事業所・職務・コメントの順です。)

植田 佳代子
ハイ・フォロー
ゴールド
介護職員

日野 由美
ゆうゆう新居浜
介護職員

梨野 めぐみ
GH優瑠里
ケアマネ
介護職員

行天 教員
旨たんぼぼ
介護職員

入居者様が毎日笑顔で過ごせるように対応していきたいと思えます。

ご利用者様が安心して過ごして頂ける様、頑張ります。

社長はじめ皆さんの期待に応えられるように頑張りたいと思います。

社長はじめ皆さんの期待に応えられるように頑張りたいと思います。

「四月誕生日職員」

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

- G Hあすなる鈴木 麻衣/有料あすなる北内高橋 八重美/G Hエーデルワイスフアンク オックズン/こぶしの花宮本陽子/デイさくら加地 寛実/スマイルデイ藤田 めぐみ/G Hたんぽぽ松岡 竜太・中川 真規・大畑 明日香・大西 愛羅・大廣 喜美子/有料よろこび牧野 隆仁/住んで民家近見クアン ティミイチン/ゆうゆう南江戸高城 昌子/デイはなび白石 文子/G H新町青野 ひろみ/ゆうゆう三島金崎 香美/ゆうゆう鹿角グエン ヴァン・ファン・守家子/ゆうゆう春日中野 美千子/紅葉の里おだ西岡 嘉珠美/デイゆうゆう白石 浩司/有料ゆうゆう片岡 榮里・越智 公子/ゆうゆう針田古川 真澄・福吉 福美/小規模泉川高畑 礼子/デイきて民家福山 眞佐/フリージア井上 博康/小規模ゆうゆう立花岡本 尚美/専門職推進室長徳原 晶子/中予東ブロック長日野 俊子



今月のお誕生日プラス 4月8日はお釈迦様の誕生日です。



「職場で気付いた大事なこと」

グループホーム優瑠里

朝晩まだまだ寒い日が続いています。春は既に訪れています。グループホーム近くにあるショッピングセンター駐車場の隅で、河津桜が満開となつています。この桜を入居者様に見てもらいたいなあ、喜んでもらえるのではないかと思いついた。何かできないか考えてみました。

そこで、受診帰りちよつとだけお邪魔して、桜をバックに入居者様と写真を撮りました。『私は花好きでなあ、よう植えよつたがよ』『桜きれいななあ』と嬉しそうにお話される入居者様もおられました。また、グループホームの玄関前にはパンジーも咲いており、そこでも入居者様と一緒に写真を撮りました。『この花もきれいななあ』と喜んで頂ける事ができました。花の名所は色々あると思いますが、近くの可愛らしい花もいかがでしょうか。



さて、年末年始と優瑠里もコロナの影響を大きく受けました。スタッフ同士の協力、他グループ施設にも物品等の援助を頂き、何とか収束させることができました。その節は、本当にありがとうございました。感謝がありませぬ。これから、行事等の方法もどうやれば出来るか、どんな方法があるかを考えていく必要があります。限られた職員で知恵を出し合い、これからも前進ときどき後進していきたいと思えます。

「ひな祭り」

ハイ・フォローゴールド

職員手作りのパンケーキやゼリーでひな祭りをしました。職員が、ば(映)える(笑)ように飾り付け、「美味しい。またこんなしてよ」と喜んで頂けたと思います。



写真のお二人はご夫婦で、「写真撮ろう」の声掛けに「もうええわ」と照れながら撮影させていただきました。



三月八日、東温市にある見奈良へ、菜の花を見に行きました。 ゆうゆう針田



「利用者様の声」

グループホームたんぽぽ

『いつも大変お世話になっていて皆さんに感謝しています。私は新聞を見てノートに書き写す事を続けていて、自分の部屋やリビングでゆつくりと辞書で言葉を調べながら過ごす事ができて嬉しいです。リビングにいと職員さんや利用者の方がいて好きな時にお話しできるのも楽しいですし、家事などできる事もあるのです。いつでも声をかけて欲しいです。盛り付けなどを手伝い、ご飯も毎日美味しく食べて温かいものを食べられています。』

また天気の良い時は外に出て景色を見る事が楽しみです。とお言葉をお聞かせいただきました。



「社員のおぼやき」

グループホーム優瑠里

子供の持久走大会応援に行つて思った事。先月、子供の通う小学校で持久走大会が行われました。長男は4年生、長女は1年生でそれぞれに走る前は、ウォームアップして体を温めいざスタート地点へ。『よいいドン』走者一斉にスタート。あまりの速さにビデオカメラも追いつかず、自分の子供はどこどこと探しているうちに校門から外へ出て行きました。しばらくして、先頭の児童が力走で帰って来ました。その後、長男長女共に転倒もせず、無事最後まで走り切ることができました。その姿を見て思ったのは、二人とも大きくなったなあ。保育所頃は喘息の為、入院も良くしていたのに。だっこと良く言っていたいなあと感じました。

以前友人から言われた言葉で、『酒は飲めん、タバコは吸わん、ギャンブルはせん、何か楽しみがあるか』と聞かれたことがありましたが、自分の今の楽しみは子供の成長を見る事かなと思う今日この頃です。皆さんは、楽しみ何かありますか？



「季節を楽しむ手作りおやつ」

デイサービスセンターゆうゆう

桜も咲き始め春らしくなりました。利用者様と一緒に桜の大福と桜もちを手伝いました。



家で作られていた四季折々のおやつ作りは特に喜ばれます。「昔はよく作つたね」「作ったの持つてお花見に行つたりしたね」と話も弾み笑顔いっぱいです。こういった昔を懐しんで喜んでいただけるおやつレクをこれからも続けていきたいと思えます。



「編集後記」

三月末から四月はじめは、研修や新しい施設のオープン、人事異動などの行事が数多く行われ、管理者の皆様は多忙を極めたことと思います。四月一日号では掲載しきれなかったもの、写真だけでなく動画記録したものは、ホームページや全社共有での配布などを行つてまいります。

新聞はホームページに掲載され、誰でも閲覧できるようになつていきますので、基本的には社内のみのものでなく、外へ向けての発信の一つです。ご担当いただきます折は、対外的にも悠遊社の施設の魅力をお伝えられるよう、ご一考いただければ幸いです。

また、職員間のコミュニケーションが気軽に行えるようなシステムとして「CHATWORK」というコミュニケーションツールをつかい、五月を目処に利用できないか等の模索も行っていきたく思います。



発行 株式会社悠遊社 編集 広報担当 愛媛県松山市余戸南 二、二四、三十八 電話 〇八九九六五一九九〇 連絡先 koho@yuyusa.co.jp 配布 令和五年毎月一日